



耐久大学だより

第211号

平成28年1月1日発行
広川町中央公民館
編集責任者: 國分隆雄



謹賀新年



「見ざる聞かざる言わざる」

広川町教育委員会教育長 松林 章

新年あけましておめでとうございます。平成28年丙申年、心新たに新年を迎えられましたことに心よりお慶びを申し上げます。また、耐久大学の皆様方には、平素より本町教育の振興・発展にご支援ご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。さて、昨年は広川町にとって記念すべき良き年でもありました。

7月に皇太子殿下の行啓、10月には天皇、皇后両陛下の行幸啓があり、耐久大学の皆様方の「1円募金」という熱い思いで建てられた「稲むらの火の館」にご来館されました。

そして年末12月23日には、国連で「稲むらの火」の11月5日を「世界津波の日」とすることが制定され、本町にとっては日本のみならず、世界にPRする絶好の機会を頂きました。

新しい年を迎えるにあたり、世界に誇れる広川町を推進していくためにも、教育の一端を担う私自身が成長していかなければと気が引き締まる思いでいっぱいです。

今年は申年 「見ざる聞かざる言わざる」

「猿も木から落ちる」…その道の達人でも失敗することはある

「猿の尻笑い」……自分のことを棚に上げ、他人をあざ笑う等々、申に関する諺にはマイナスイメージのものが多く、その中で唯一プラス思考として「見ざる聞かざる言わざる」を取り上げました。人は往々にして自分に都合の悪いことは、聞かなかつたり見かなかつたりしがちである。また、相手の欠点を批判したりする。

今年は自分自身が成長するために、自分の後ろ姿を見る。人の意見を聞く。批判するのではなく前向きな意見を言う。この良い意味での「見る、聞く、言う」を実践したいと思います。

最後になりましたが、耐久大学生の皆様方やご家族のご健康とご多幸、さらにはいつまでも「安心」して暮らせることを願って、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。

耐久大学理事長 梅谷美津世

耐久大学生の皆様さまには、お健やかで新年を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。

今年の干支は『申年』です。昨年を振り返ってみますと、色々な出来事が多々あり、心痛める一年でしたが、今年こそ干支に因み、災難が少しでも『去る』年でありたいと祈るばかりです。そして、楽しかったことを思い出しながら、より良い実りある一年でありたいと思います。

昨年12月2日、三笠宮さまが百歳を迎えられました。皇族の方が百歳を迎えられるのは、明治以降初めてのことだそうです。大戦や心臓手術など苦難を体験されて今、九十二歳の妃殿下百合子さまと、お健やかに過ごしの様子と拝見し、誠におめでたく存じます。又、主治医として長年、宮さまの健康管理にかかわってこられた、聖路加国際病院の日野原重明氏(百四歳)は、「陛下は長寿のお手本です。若い頃から節制され、又、多趣味で新しいことに挑戦することが、長寿の秘訣だと思います」と言われています。耐久大学生の皆様さまには両陛下にあやからせて頂き、健やかで幸せな一年を過ごされますよう心より念じています。今年も宜しくご指導ください。

耐久大学のさらなる躍進を期待して

耐久大学学長 國分隆雄

新年あけましておめでとうございます。

耐久大学生・大学院生並びに事務局スタッフの皆様におかれましては、ご家族おそろいで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は耐久大学運営に対しまして格別のご指導、ご鞭撻を賜り、大過なく新年を迎えることができましたこと、心から感謝申し上げますと共に厚くお礼を申し上げます。

さて昨年も地球的規模の天候不順からか、農作物の成長に大きな変動が各地で相次ぎました。また、人口問題にあっても最近の少子高齢化が顕著で、今後和歌山県の人口も大幅な減少が想定される中、最近は特段に福祉並びに医療関係に大きな問題を投げかけた一年であったようにも思います。

ところで、昨年10月には和歌山国体が開催され男女ともに好成績のうちに終わることが出来、私たち県民に大きな元気を与えていただきました。さらには高校総体の開会式の折には皇太子殿下が、国体の開会式の際にあっても天皇並びに皇后両陛下が濱口梧陵ゆかりの稲むらの火の館を訪れてくださり、広川町民をあたたかく励ましてくださいました。併せて国連においては、11月5日を世界津波の日採択し、広川町にとっては思い出多き良き年となりました。

耐久大学にあっても、この一年いろいろなありがたい恵みをもとに、昨年にも増して一早く古い慣習とは脱皮し、活動的な町として、若い人々や子供たちと共に、広川町に生まれかつ住んでいてよかったと思えるよう、一緒になって努力していきたいものです。

年頭に当たり耐久大学のさらなる躍進を期待しつつ、耐久大学生、事務局スタッフ並びにご支援を賜っている関係者の皆様のご多幸とご健勝をご祈念申しあげ新年のご挨拶といたします。

【お知らせ】 * 町民会館、年始は1/5(火)より開館いたします。 * 1/9(土)は文集いなむらの原稿締め切り日です。

朝の当番順 … パソコン→郷土研究→コーラス→書道→川柳→グラウンドゴルフ→絵手紙→切り絵 となっています。

INFORMATION

1月9日(土)時間割

■9:20~9:30 朝礼・1分間スピーチ (担当:書道専科)

■9:30~9:40 ストレッチタイム

■9:40~10:25 第1講座

広川町長 西岡利記 氏
『今年の広川町の展望』について

■10:35~10:55 コーラスタイム (担当:コーラス専科)

■10:55~11:50 第2講座

金融広報アドバイザー 田村 富美 氏
『家計にやさしい省エネ節約術』について

■12:00~13:00 昼食・休憩

■13:00~14:30 専科

郷土研究専科・13時 町民会館出発で広八幡神社へ見学。



お知らせ

※必ずお読みください!

■1月の当番は…**書道専科**です。

当番の仕事…朝8:30に登校し受付。朝礼で1分間スピーチ。
(2月の当番は、川柳専科です。)

■バス通学生のみなさんへ

欠席などでバスを利用しない場合は、**前日までに事務局**
(Tel63-2295)へ必ずご連絡ください。

■お弁当(昼食)注文について

年間注文されている方で不要の方、または、今月のみ注文を希望される方は、**前日までに事務局(Tel63-2295)へ必ず**ご連絡ください。

※注文した方は、朝受付にて500円と引換に昼食券を受け取ってください。

■耐久大学会場準備について

前日8日(金)13:30より会場のセッティングを行いますので、お手伝いいただける方はご協力よろしくお願ひします。

■進退・専科希望調査表について

同封している調査表を必ず1/9(土)登校日にご提出ください!

希望専科も必ず第2希望までご記入ください。新しい専科も体験し、新しい発見につなげてみてはいかがでしょうか?

■文集『いなむら15号』締め切りです!

1/9(土)登校日が原稿の締め切り日です。お忘れなく!

■各小学校別出前授業スケジュール

津木小学校…2/4(木) 9:40~12:00
広小学校…1年生 1/13(水) 9:15~、3年生 1/15(金) 14:00~
南広小学校…1年生 1/29(金) 10:00~、3年生 2/5(金) 10:00~

1分間スピーチ Vol. 6

12月スピーチは…



今回のスピーチは、コーラス専科の栗山スミ子さんです。

年齢を重ねても『キョウイク』と『キョウヨウ』が大事。「今日行くところがある」、「今日用がある」、さあ出かけましょう! そのために、足腰を鍛えましょう! と、毎日を元気に過ごせるヒケツを話してくださいました。

最後には、相田みつをさんの詩『わけあえば』を紹介してくれました。



12月第1講座

『救急体制と火災予防』について

湯浅広川消防組合 消防本部 予防課より小原健司先生をお招きし、救急車を呼ぶ際に丁寧かつ慎重に伝達できるか。また、冬には特に気をつけたい火災予防についてお話をさせていただきました。

・救急が必要な時とは?

突然激しい痛みが起こったとき
経験したことがない症状が出たとき

・救急に関する問い合わせは?

湯浅広川消防組合 Tel 64-0119 まで

・119番で伝えること

- ① 火事なのか、救急なのか
- ② 場所(現場の住所)
- ③ 状況と傷病者の状態
- ④ 通報者の名前と電話番号



・救急車を呼んだときに用意しておくといひのは?

- ① 保険証
- ② 普段飲んでいる薬の情報
- ③ お金(診療費や帰りの交通費)

・その他

保険証のコピーと広川町救急医療情報シートを活用し、ひとまとめにして、わかりやすい場所(冷蔵庫や電話の側)に置いておく。

